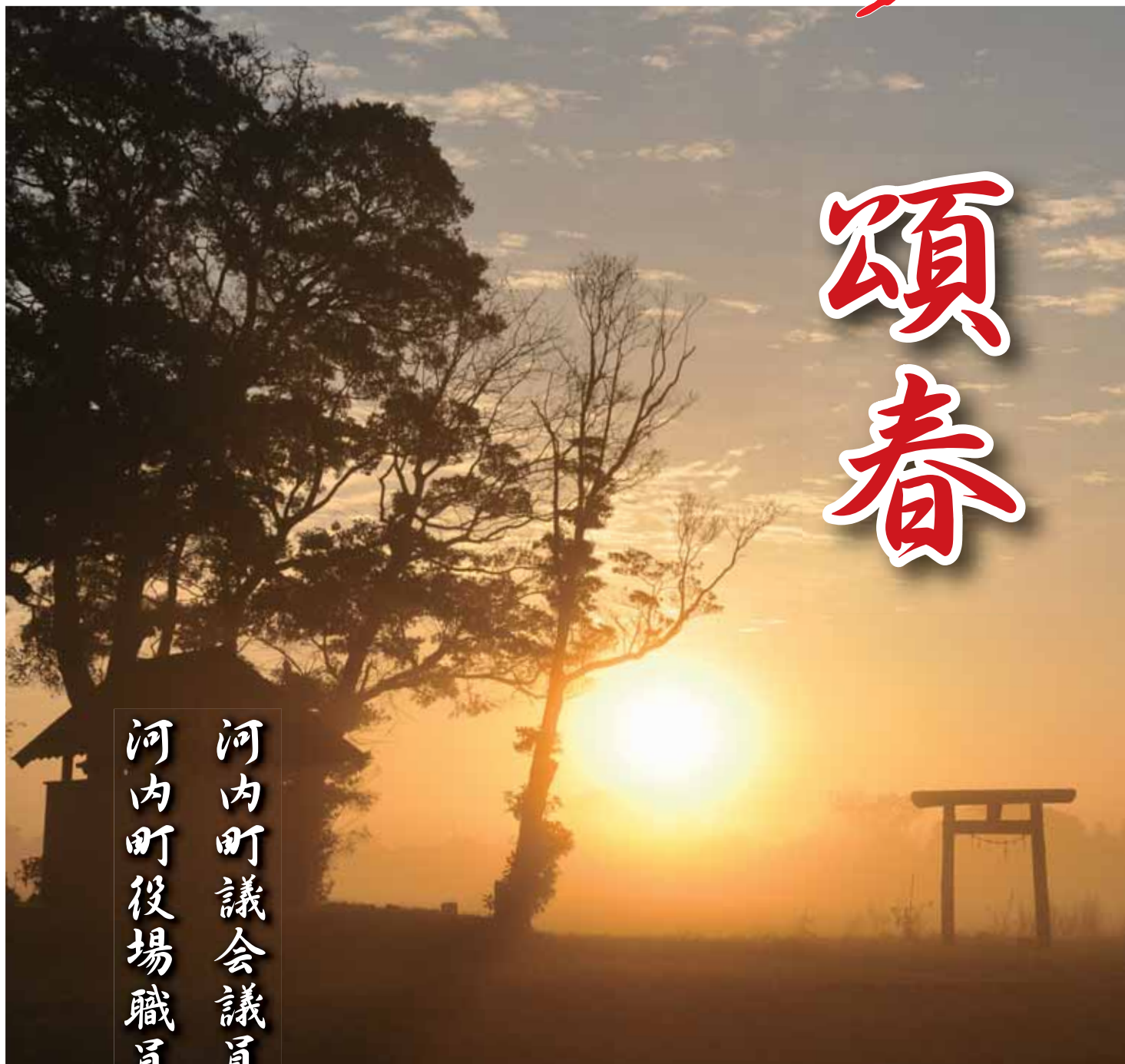




# かわち



# 頌春

河内町議会議員一同  
河内町役場職員一同

## '15年広報かわちバックナンバー

☆ 2015年の広報かわちを再現してみました。☆



編集・発行 河内町役場秘書広聴課  
〒300-1392 茨城県稲敷郡河内町源清田1183  
ホームページアドレス <http://www.town.ibaraki-kawachi.lg.jp/>  
モバイル版アドレス <http://www.town.ibaraki-kawachi.lg.jp/mobile/index.html>

河内町モバイルホームページ  
QRコード

※QRコードは読みとれない場合も  
ありますのでご了承ください。





河内町議会議長  
篠田 英 一

# 誰もが希望の持てるバランスのとれた公平な町づくりを目指して



河内町長  
雑賀 正 光

あけましておめでとうございます。平成28年の初春を、ご家族揃いで健やかに迎えのことと、心からお喜び申し上げますとともに、新しい年が皆様と河内町にとりまして素晴らしい年になりますよう、心から願っております。

昨年は、明治期産業革命遺産の世界文化遺産登録、二人の研究者のノーベル賞受賞、スポーツ界においては、体操世界選手権において男子団体が37年ぶりに優勝し、さらにラグビーワールドカップでの日本代表の活躍と7人制ラグビーの男女オリンピック出場権獲得、そして最多優勝記録を更新した横

新年あけましておめでとうございます。輝かしい2016年の新春を、ご家族揃いで迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年9月、自民党総裁選で安倍首相が無投票再選を決め、第3次改造内閣が発足しました。記者会見では、この内閣は「未来へ挑戦する内閣」であり、「少子化に歯止めをかけ、50年後も人口1億人を維持し、高齢者も若者も、女性も男性も、難病や障害のある方も、誰もが今よりも一歩前へ踏み出すことができる社会をつくる。一億総活躍という輝かしい未来を切り開くため

網白鵬関がモンゴル相撲「白鵬杯」のために当町を訪れるなど、明るい話題を提供してくれた年でした。

世界に目を向けると、ロシア航空機の爆破事件やパリで起きた同時多発テロ事件に代表されるように、過激派組織による度重なるテロや難民問題など、国際社会が一丸となって立ち向かわなければならぬ問題が各地で起こっています。

当町では、長い間の懸案事項であり、多くの皆様から様々なご意見等をいただいております。小中学校の統合問題につきまして、平成29年度に中学校を、平成30年度には小学校を統合し新設統合校による小中一貫教育という新しい形で教育を進めていくことになりました。しかし、新設校の名称はじめ校歌や学校行事、カリキュラムなどこれから決めていかなければならないことも多くあります。これらを解決するための統合準備委員会を設立し、検討しているところです。

学校の主役は、児童生徒です。その児童生徒が一生懸命学習や運動に励むことができ、快適に学校生活を送ることができる学び舎を創り上げてまいります。TPPが大筋合意されました。JA

の、新しい挑戦を始める。」と述べています。引き続きアベノミクスを支える骨格として、雇用・所得を増やす成長戦略とともに、これから本番となる目に見える地方創生に大いに期待するものであります。

昨年も、いろいろな出来事がありました。北陸新幹線の開業、ラグビーワールドカップで日本代表が強豪・南アフリカを破り歴史的勝利、ノーベル医学・生理学賞に大村智氏、物理学賞に梶田隆章氏の受賞、初の国産ジェット旅客機MRJが初飛行など日本を元気にし、私たちに夢と勇気を与えてくれた明るい話題が多くありました。

一方で、悲惨な事件や各地で大きな自然災害も多く発生しています。特に9月10日台風18号と前線の影響で、関東から東北地方にかけて大雨をもたらした。栃木県、茨城県のほぼ全域にかけて「大雨特別警報」が発令されました。関東地方の河川では氾濫する箇所が相次ぎ、本県の常総市では鬼怒川の堤防が決壊し、甚大な被害が発生しました。この災害での教訓を無駄にしないこと、そして一日も早い復旧・復興を心から祈念したいと思います。本町の課題としては、少子高齢化が

グループ茨城は、大筋合意に伴う県内農畜産物の生産減少額は64.5億円、米に関しては58億円と試算しました。TPP問題は、一自治体だけで解決することはできません。今後、国内の農業、農業者を守るため、どのような対策を講じていくのか、非常に気になるところであり、注意深く見守っていかねばなりません。

そのほか、少子高齢化に伴っての子育て支援対策や若者の定住化を促すための施策、空き家対策への取り組み、生板バイパスの早期完成など、引き続き取り組まなければならない課題・問題は数多くあります。これら、課題・問題に対しまして、町民の皆様のご協力、ご理解をいただきながら全力で取り組んでまいります。

今年も申年です。「猿も木から落ちる」という諺がありますので、この一年を慎重に腰を据えまして、町政を担わせていただきましたこと課せられました責任の重大さを今一度肝に銘じて、町のさらなる発展のため努力してまいります。

皆様におかれましても、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。

進行する中、子育て支援対策と若者の定住促進、そして農業問題であり、TPPの行方が気になるところであります。政府は、大筋合意を受け、国内の対応策として輸入増が見込まれるコメなどの生産農家の経営支援策も盛り込み、「攻め」と「守り」に配慮したと言うことですが、農家にとって不安なのは「守り」の面の保護策であり、先行きをしっかりと見据えていかなければなりません。

そして、念願の小中一貫校の校舎と屋内運動場の建設がいよいよ始まりました。町内の子供たちは、29年の開校の日を心待ちにしていることと思います。他市町村に誇れるような小中一貫校の完成に期待したいと思います。

今後、引き続き取り組みなければならぬ諸課題に対し、我々議会一同めまぐるしく変わる社会情勢を勘案しながら問題意識を共有し、町民の皆様への信託に応えるよう努力を重ねてまいります。

どうか今年も、相変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。